

Mマガジン・サポーター

(店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

●公共機関

・区役所

・会館

・会館

・会館

・郵便局

中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113

川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000

川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560

かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566

川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724

川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800

川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800

川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

・果物

・介護センター

・カフェ

・花屋

・鉄板焼

・ヘアサロン

・パン

・カイロ、整体

・コーヒー専門

・カフェ

・接骨院

・コミュニティカフェ

・時計・貴金属

・広告制作

・ヘアサロン

・理容室

フルッチョ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338

みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉G Sビル2F Tel.044-430-6963

水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288

Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015

ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999

キャメル ヘアーデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7375

リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554

ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル 1F Tel.044-434-4342

MUI(旧 もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368

フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156

井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850

イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127

つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022

アルケファクトリー 中原区井田中ノ町33-7 Tel.044-797-2430

波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692

Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0273

●元住吉東口(オズ商店街通り)

・介護センター

・調剤薬局

・飲み喰い処

・古本・CD

・STEAK

・お茶

・ステーション

・サンドウィッチ

・鍼灸院

ツクイ川崎中原 中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0027

網島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374

粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980

凸と凹と 中原区木月2-10-3

ステーキグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129

金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877

ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863

ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299

和式整体&整心の『響氣』 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880

●元住吉近郊

・喫茶室

シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-588-9688

●武蔵小杉近郊

・珈琲店

・喫茶店

・カフェ

・紅茶専門店

・カフェ

和田珈琲店 中原区市ノ坪66-5 Tel.044-711-5996

Coffee Spot Life(ライフ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024

COSUGI CAFE 中原区小杉町1-403-53 COSUGI VILLAGE1F Tel.044-543-9151

Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1076

フォレストコーヒー 小杉サライ通り店 中原区今井南町428-9 Tel.044-819-8822

●東横線沿線

・調剤薬局

・調剤薬局

・写真

・カフェレストラン

オレンジ薬局川和町店 横浜市中区磯子区川和町1218-1F Tel.045-929-1005

駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318

PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406

カンファー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200

Mマガジン

2017

MAGAZINE

4月号

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

後援:

「音楽のまち・かわさき」推進協議会

公益財団法人 川崎市国際交流協会

人形劇団ひとみ座

個人カフェ.com

URL <http://ontomo.jp/>

ジョン・コルトレーン(John Coltrane) アメリカ、ノースカロライナ州生まれのモダンジャズのサクソプレーヤー。主にテナー・サクソを演奏したが、活動最初期はアルト・サクソ、1960年代よりソプラノ・サクソ、最晩年にはフルートの演奏もしている。1950年代のハード・バップの黄金時代から1960年代のモード・ジャズの時代、さらにフリー・ジャズの時代にわたり、それぞれの時代に大きな足跡「ジャイアントステップ」を残した。1940年代にチャーリー・パーカーらが確立した4ビート・バップ・ジャズのアドリブ方法論を、現代的に再構築した功績は大きい。アドリブ方法論は4ビート・ジャズだけでなく、ロックやフュージョンなど、他ジャンルのサウンドにもそのまま通用するものだった。このため、コルトレーンの影響は、他のプレーヤーにも及んでいる。

ヴァイオリニストの 連載 16

田島華乃です。

子供たちの性格を尊重するという事

私のコンサートには、様々な年齢のお子さんが聴きに来てくれます。子供たちの反応がそれぞれに違って面白いので、今回はそのお話をしようと思います。

まず、音を出した瞬間。ほとんど全員がパッとこちらを見ます。今までに聞いた事のない音だからだと思いますが、その先は(演奏中)じっと見つめる子、ノリノリで身体を動かす子、ママにしがみつく子、泣いてしまう子、一緒に歌いだす子、。。ずっと集中して聴いている子もいれば、飽きてゴロゴロしだす子もいます。

最初に泣いてしまう子が、音楽

うので、そっとしていました。コンサートも終わり、再び「弾いてみる?」と聞くと、誰もいないお部屋にちびヴァイオリンを持っていてしまいました。こっそり覗いてみると、一生懸命に構えて音を出そうとしています。どうやら、弾くなら自分の力で上手に音を出したかったようで、しかも練習をしている姿は見られなくなかったんですね。

小さな子供にも、ブライドとかボリシーがあって、私はそれを尊重したいなあ、と思った出来事でした。

ちびヴァイオリン体験コーナーも、子供たちの反応は様々で、私の二人羽織弾き(写真参照)を訳もわからぬままに受け入れ、自分が知っている童謡がちびヴァイオリンから流れ出てくるのを不思議そうに見つめている子、とにかく自分で弾いてみたいから私が触るのは嫌がる子、お母さんに「弾いてみて」とせがむ子、何回も弾きたがる子や3秒で満足する子、様々です。

ある日の事です。コンサート前の体験コーナーで3歳くらいの子が、お友達が体験しているのをじっと見ていて、私が「弾いてみる?」と尋ねると「あとでいい!」と言

★川崎市国際交流センターのご案内★

川崎市・リエカ市(クローアチア)姉妹都市提携40周年記念「川崎市民交流団」参加者募集

リエカ市は、人口約13万人(2011年現在)のクローアチア共和国で3番目に大きい都市です。1977年6月に川崎市と姉妹都市提携を締結しました。

今年、40周年を記念し、市民レベルでの友好親善を深めるため市民交流団を派遣します。友好都市提携25周年のザルツブルグ市長表敬、ウィーンへも足を伸ばします。

多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

●実施期日(予定): 平成29年7月3日(月)～7月11日(火)7泊9日

●募集人員: 20名(最少催行人数)

●コースの内容: リエカ市長表敬訪問、リエカ市内にて市民交流、ザルツブルグ市長表敬訪問、ザルツブルグの城にてディナー付きクラシックコンサート、ウィーン観光 等

●費用: 350,000円程度を予定(2名様1室利用)(空港税込み・燃油サーチャージ別途)

●募集開始: 4月3日～(申込用紙配布開始)

問合せ先: 公益財団法人川崎市国際交流協会 川崎市中区木月祇園町2-2 TEL:044-435-7000 交流事業課 FAX:044-435-7010 e-mail: kiankawasaki@kian.or.jp

★川崎市生涯学習プラザ★

第54回 ランチタイムロビーコンサート 4月12日(水) 12:00開場/12:10開演 12:40終了予定

「アイカネハワイアンズ」

【バンドメンバー】 スチールギター:増田茂夫 ギター:菊地健治 ウクレレ・ボンゴ:岩井 護 パーカッション:高谷 進 ベース:海老原廣 ウクレレ・ボーカル:堀江富美世 【曲目】カウルヴェヒオケカイ/イコナ/ヘウイ/ベサメムーチョ/ホロホロカー/ワヒネイリケア/ホーボエ/マイルススイング/ダイアナ 【料金】無料 【お問合せ】(公財)川崎市生涯学習財団 総務室企画広報係 ロビーコンサート担当 電話:044-733-5811

【プロフィール】 フラチーム「ブルメリア橋本」とユニットを組み相模原、横浜、川崎を中心に市内、外の介護施設や病院の慰問、更に地域のイベント等に幅広く参加させていただいております。z訪問先で皆様に喜んで頂けることが日頃の練習の励みです。これからも多くの方々に笑顔を届けられる様な活動を続けて行きたいと思っています。

元住吉の気軽な音楽会

あなたの「夢」と引き換えに「くじら座オリジナルCD」と無料交換します。

お問い合わせ kujirazarecords@gmail.com Twitter: @kujirazainfo

コンサート・ライブ会場のメッセージカードに皆さんの大きな夢、小さな夢などを自由に書いて「くじら座」に預けください。「くじら座」オリジナル2曲入りCD「ふるさとに帰ろう」「銀河鉄道」と交換します。(※記載の個人情報は守秘致します)「ふるさとに帰ろう」…誰しもふるさとがあります。それは命を育みそしてまた土に還る場所。

地球そのもののなのかもしれません。「銀河鉄道」…2分40秒の短い宇宙旅行。くじら座と一緒に楽しんでみませんか。イダカフェにて、「くじら座ライブ」を定期開催しています。次回は6月を予定。たくさんの夢と出会えることを心より楽しみにしています!

モトスミ Jazz Night

4月のスケジュールは フォレストコーヒー/ゆうき亭にて <https://ja-jp.facebook.com/jazznight.motosumi/>

フオレストコーヒー

イダナカ商店街店&サライ通り店 中原区井田中ノ町33-1リエール住吉1F TEL:044-754-1156 Open:9:00~20:00(休:水曜日)

ゆうき亭

ブレーメン通り商店街、鉄板焼き 中原区木月1-28-16 TEL:044-434-6999 ランチタイム:11:30~15:00 ディナータイム:17:00~22:30 (LO 22:00)(休:火曜日)

ママのおひざで聴くヴァイオリンコンサート 4月24日(月)「イダカフェ」

開場:13:30/コンサート:13:50~14:30

井田小学校正門前 idacafe

各種教室のご利用に、貸切もできます。イダカフェ

コンサート前後は、ちびヴァイオリン体験コーナーです。

コンサート終了後の15:00~、15:30~イダカフェで個人レッスンをします♪【限定2名】★一人1台レンタル楽器をご用意します★お子さん、ママどちらでもOK★参加費2500円お問い合わせ・ご予約は kano.otonoya@gmail.com

コミュニティカフェイダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127

音楽が好きなら、一緒に楽しみませんか? ボランティアスタッフ募集中!

レコードコンサートやライブイベント等、地元「元住吉」周辺での企画や運営と一緒に楽しみませんか? 年齢・性別・国籍問わず。ただし、あくまでもボランティア精神で。いっしょに「川崎・音楽のまち」を楽しみながら推進しましょう!

音楽好きな友の会 Music Enjoy Club

入会のお申込み、問い合わせは ontomo.jp 検索 090-9398-2889 (担当:塚田)

URL <http://ontomo.jp/>

我々はどこからきたのか、我々は何者か、 我々はどこに行くのか



▲ポール・ゴーギャン作。我々はどこからきたのか、我々は何者なのか、我々はどこへ行くのか。

寒さも開けて、いよいよ春の訪れを感じる季節となりました！今回は少しジャズとは離れてしましますが、芸術と感情というお話を少しばかりお付き合い願いたいと思います。

つい先日、元美術の先生と、教員を目指す学生でありながら絵も嗜むという二人と話をする機会がありました。その二人とはフリースクールのボランティアで知り合い、兼ねてから話をしてみたいと思っていた、ようやくそれが実現したのでした。宴席でもありましたので、小一時間ばかりは何の変哲も無い世間話をしていたのですが、ある瞬間に何と言いますか、目の色が変わったかのように真剣に芸術の話にシフトしていった訳です。その中でも、学生の子が放った一言が本当に衝撃でした。「自分の人生の中のどん底

の時期に書いた絵が、一番の出来であった」ということです。実際に彼の作品を見たのですが(スマホ越しではありましたが)それを通して、色々の感情が僕の中に入ってきたのです。“どん底”と聞いて確かにさみしいような絵ではあったのですが、自分の感じている“寂しさ”ということとは何となく違う、言葉では表現できないような感情を読み取れたのです。

こんな感じは昔にも感じたことがあってゴーギャンの『我々はどこからきたのか、我々は何者か、我々はどこに行くのか』を鑑賞した時のことでした。あまりのインパクトに、どのくらい立ち尽くしたのかあまり記憶にありませんが、とにかく僕の中に色々な、感じたことのない感情が流入してきて、頭では処理できなくなってしまい、ほぼ放心状態になっ

てしまったのです。芸術が人に与える影響を改めて感じさせられるような体験でした。このことは絵画に限ったことではなく、音楽でも同じことを感じることができるのではないかと、ということも考えました。自分が体験してきたことを、自分の持っている人とは違う感情、感じ方を、音に乗せて伝える。僕は話して伝えることが苦手なので、音楽をやり始め、続けているのだ、ということ思い出させてくれる非常に良い体験でありました。いつかもお話したかもしれませんが、そんなことが演奏面のオリジナリティーや、その人らしい演奏につながるっていているのだ、ということも強く感じた一幕でした。(こんなに真面目に書いておりますが、二次会の途中からはほとんど記憶を無くしてしまっているということは口が裂けても言えません…笑)

音楽を通してキサクに語り合える集い、それがJAZZ CAFEです。

懐かしの「レコード喫茶」を月に2度OPEN!

【お知らせ】
月2回の開催は「イダカフェ」となりましたのでご注意ください。

元住吉の良縁な音楽会～Record Concert～
Jazz cafe 1955 1996

4月2日(日)／4月 16日(日) 13:00～16:00
イダナカ商店街／井田小学校正門前 **イダカフェ** 参加費¥500／飲み物¥500円(クッキー付き)

人の心を癒す音楽の効果

プレーメン通りをイダカフェへ歩く道すがら、日ざしの明るさに春の気配を感じました。さて今回もイダカフェに良い音質のJAZZメロディーが鳴り響きました。

ハイライトはスタッフが企画を温めていた「世界は日の出を待っている」The World Is Waiting for the Sunrise”の聴き比べでした。1914年から4年間も長期化した第一次世界大戦ですが、終結した1918年11月直後に作られたこの曲は、戦争で疲弊した大衆に希望を抱かせたと語られていました。本当に音楽のもつ影響力は大きいですね。その後、この曲は多くの名演、名唱を収めたレコードがありますが、1951年にレス・ポール&メリー・フォードのおしどり夫婦がCapitol Recordsに録音したレコード①は大ヒットし、ミリオン・セラーを記録したそうです。注)当時はSPレコードでジャケット写真はCD化されたものです。



▲①レス・ポール&メリー・フォード

初参加の方が「私が洋楽を聴き始めた頃の音楽が特集され大変懐かしく思います。レジメにあるジミー竹内の名前を見て昔を思い出しました。今度わたしも自宅から音源を持ってきます。今日はここに来て本当によかった。」と笑み満々で語られました。

戦後間もない日本のジャズ界状況にお詳しいようなので、今度イダカフェでは是非ご披露ください。

百合ヶ丘から通うゲストはウイントン・ケリー特集を組んできてくれました②。1959年から4年間マイルス・デイビス・クインテットに在籍し名を広めたケリーですが、ポール・チェンバース、ジミー・コブラと共にマイルスの元を離れた後も多くの名盤を録音しました。バド・パウエル派と言われノリの良さで人気の高いピアニストですが、名演の陰にいつもケリーありと言われるほど、ハードバップの名盤に少なから



▲②ウイントン・ケリー

ずサイドマンとして参加しています。今回はポピュラーなアルバムばかりでしたが、50分に及びケリー節を堪能できました。

いつも新しいJAZZを紹介してくれるスタッフは、今回イスラエル人のベーシストであるオマル・アビタルの演奏を持ち寄ってくれました③。民族楽器とのコラボもあり、中東から北アフリカの香りが漂うもののトラディショナルなJAZZのビートが底流にありました。欧米に限らずJAZZの演奏家は世界中で活躍しているんですね。新しいウエーブを知る機会が少なく知識不足に陥りやすい拙生にとって、新しい音楽を聴けることは嬉しい限りです。

30代から80代までの幅広い年代のスタッフで構成されている「音友会」だからこそ、デクシーからハードバップ、新主流派JAZZと幅広いジャンルのJAZZを鑑賞できるんです。あなたも日曜日の午後のひと時を、ジャズを聴きながらご一緒にしませんか？（参加者 K・T）



▲③オマル・アビタル

地元マスターのジャズ談話 第4回 BIANCA店主「長谷部 徹」

4ビートに首ったけ

「4ビートに首ったけ」と言うタイトルなんですけど、今回は4ビートじゃ無いんです。4回目にして早くもブレまくっていますが、どうぞお許ください。今回、是非ご紹介したいのは、ドミニカ共和国生まれラテンジャズのピアニスト“ミッシェル・カミロ”とスペインのフラメンコギタリスト“トマティート”のデュオです。どうです、すでに血が騒ぎ始めている方もいるんじゃないですか？今回、何故彼らを取り上げるかというと、先日ライブを見てきたからです。興奮が醒める前に、皆様に熱い思いを伝えたくて！場所は青山のブルーノート TOKYO。初めて行ったのですが、ステキなお店ですね。何人入るのでしょうか？あんなに小さなスペースで世界的なミュージシャンのステージを堪能できるので、とても贅沢感を味わいました。こんな経験は、首都圏に住んでいてよかったなあ～と思える事のひとつですね。

さて、今回の公演は2016年にリリースされた“SPAIN FOREVER”①と言うアルバムを中心に行われました。ピアソラあり、ルイス・ボンファのカーニバルの朝あり、チック・コリアありと聴きどころは満載だったのですが、一番の聴き所はモリコーネのニューシネマパラダイスだったでしょう。ラテン特有の熱のこもった演奏の後にニューシネマパラダイスがそとと始まると、ライブハウス全体が一瞬息を飲み、愛しさと切なさで一杯になりました。音楽が大勢の人々の心をひとつにしてしまう。とて

も幸せな時間に立ち会うことができました。やっぱりライブは素晴らしいですね。もうひとつ、驚いたのはタッチの強さです。カミロがキーを叩くタッチも、トマティートが弦を弾くタッチも、驚くほど強い！静かな曲だからタッチが弱って事は無いんですね。例えば静かな曲でもそのタッチの深さと強さに心が動かされました。私の貧弱なオーディオでCDを聴いてただけでは到底理解できない素晴らしいさです。

尚、余談ですが、ミッシェル・カミロは人の良いおっさん風でMCを担当、一方トマティートは寡黙な職人風でひたすら音楽の世界に没頭していました。ギターはあんなに饒舌なのに…

このデュオで既に3枚のアルバムを発表しています。簡単に紹介しますね。まず1枚目は2000年リリース“SPAIN”②です。題名の通り、チック・コリアのSPAINをフューチャーしたアルバム。とにかく熱く情熱的な演奏が続きます。このアルバムはなんとグラミー賞(ラテン音楽部門)を受賞しているんですね。その他にも、ベサメム・チョ、トマティートのオリジナル”La Vacilona”などがオススメです。尚、この曲は翌年リリースされたトマティートのソロアルバム”パセオ・デ・ロス・カスターニョス”にも収録されていて、なんとジョージ・ベンソンと共演しています。ベンソンのギターもメチャクチャカッコ良いですよ！彼は「聴かせるツボ」を知っていますね。是非そっちも聴いてみて下さい。そして2枚目は2006年リリース“SPAIN



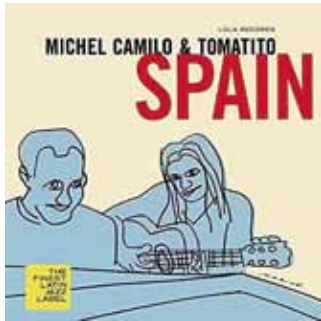
AGAIN”③です。ここではSPAINの再演はありませんがピアソラのトリビュートとして、名曲”Libertango”を始め3曲演奏しています。トマティートのギターが哀愁感たっぷり、ピアソラの世界を十分に堪能できます。

そして3枚目が今回のライブのものになった“SPAIN FOREVER”です。はっきり言って1枚目が一番良いです。(個人的感想ですが…)やはり、出会った初期の頃の演奏はスリリングだし、情熱が籠っているし、驚きもあるし、全てが魅力的に感じます。2枚目もかなりオススメです。円熟味を増しつつ、ドキドキ感も味わえる。私は2枚目を一番良く聴きます。3枚目は、まあ何て言いますか、ベテラン二人の余裕の演奏です。もちろん悪くは無いですけど、正直に言うとなんか物足りない感じかな。モリコーネなんかやっちゃって、受けるのが間違いないですよ！お店(花屋をやってます)のBGMには丁度良いのですが…。

今回は4ビートではなくラテンの紹介でした。ジャズが好きな方なら楽しめると思いますので、チャンスがあれば聴いてみて下さい。尚、私はフラメンコギター好きなので、どうしてもトマティート寄りのレビューになってしまいましたね。ピアノ好きの方の、ミッシェル・カミロ寄りの感想も聞いてみたいです。ではまた。



▲①SPAIN FOREVER



▲②SPAIN



▲③SPAIN AGAIN

アコースティックユニット くじら座

記憶の中を生きるのではなく。牧野ケント くじら座

「この辺に美味しいたい焼き屋があるんだけど」

そんな言い方をするものだから、近いと思いきや道に迷うこと数十分。

紆余曲折しながら辿り着いた小さなお店の駐車場はもう一杯だった。

追い打ちを掛けるように店頭へ続く長蛇の列。

大変人気なお店だそう。

僕は自然と出てしまった溜め息を慌てて吸い込み、目線だけちらりと左にやると胸を撫で下ろした。

「ちょっと聞いてくる」

返事も聞かずに飛び出して、お店の人に何か話しかけているなあと思うと涼しい顔で戻ってきたその顔は、ちょっと窓を開けてよ、という表情を見せている。

「1時間くらいだって」

楽しそうに人差し指を見せる向こうで、心なしか青空が慰めてくれるように透き通って見えた。

開いた窓の隙間から、生温い風が首すじを撫でる。

天気はすっかり春の陽気だった。「ねえ、どうする？」

車内にちよっとだけ残った甘い香り。あれ、香水、変えたっけかな。

窓の向こうでひらひらと桜の花びらが踊る。

「お待ちせ」

これは私の奢りね、一度言ったら聞かない性格もよく知っていた。

一枚の花びらが目の前に落ちる。綺麗だね、と隣の親子が笑っている。

僕はその場に立ち尽くし、散った花びらを見つめた。

甘い香りはもうとくに消えていた。



いつの間にカレンダーを12枚捲っていた僕は立ち上がり、ゆっくりと歩き始める。

一つの季節が終わり、春の風に後押しされるように。

新たな季節の追い風が、まるで「後ろを振り向くな」と諭すように。

これまでの人生をつくったのはそれぞれの過去であり、これからの人生をつくるのもそれぞれの未来である。もう二度と変わらない過去に目を下げるより、人生はただ前を見据え、いつか散りゆく命なら、儚くても美しく咲いていたい。

くじら座を通じて、そんな日本らしい艶めかしさの中で舞う音楽をお届けしたいと感じています。

金曜日の夜は、元住吉(イダナカ商店街)のジャズ喫茶で!!

ジャズカフェ”クールダウンJ.”使用機材にもサウンドポリシーを込めました。

天井が高く、残響もとても心地よい空間です。その特性を生かし大きな音で聴くのではなく、ホールで聴くライブ感覚をこのカフェは醸し出しています。週末のこともあり、店の名前は”Cool Down j.”。一週間の疲れを安らげる無理のないサウンドで、心を癒して帰途についていただきたい。おいしいコーヒーとお酒。おつまみをご用意しています。



おいしいコーヒー、お酒と
おいしいおつまみで聴く
至高のジャズスピリッツ

Every Friday is a jazzy night, Let's heal the fatigue of work

Mマガジン持参の方お1人様1回につき、**1ドリンクサービス!**

★**ida cafe Friday Night**★

Cool Down-J.
毎週金曜日 17:00-23:00 L.O.22:30

元住吉駅西口下車、プレーメン通りを抜け徒歩12分。井田小学校正門前

サポート広告

音響装置は、往年の名器を使用。
★アンプ:オーラ、デンオン、マランツ。
★スピーカーシステム:
タンノイ・パークレー、ティアック。
★プレーヤー:コスモ78回転仕様。
★CDプレーヤー:パイオニア